



センシティブユーザーと 共創する器とカトラリー

2023年度 製品デザイン演習（四）・工芸演習（三）陶磁 合同作品展示

金沢美術工芸大学製品デザイン専攻では4年生の学生たちの作品を検証するために、車椅子ユーザーや視覚に障害のあるユーザーをお招きしています。学生たちは、実際に触れて操作感覚を確かめられる原寸モデルを制作し、ユーザーの方々と共にデザインモデルを通し積極的な検証とディスカッションを行います。ユーザーの方々との出会いを通して、多様性と共生という全世界的に求められている現代の課題を、デザインの現場で身体で実感し、学生一人一人がユーザーと共に手探りで解決法を見つけていく。そのようなパーソナルでリアルなプロセスを経験するのがこの演習の目的となっています。2018年度より、工芸科陶磁コースと合同で授業を開催し、最終モデルを磁器で焼き上げ、日常での使用に耐える（日常での長期の検証に耐える）品質のモデル制作に取り組みました。ここで生まれた作品は、これからの人と物の関係がどうあれば良いのかを、指し示しているのではないかと思います。

2023.6.17 (土) → 2023.6.28 (水)

*9:30~17:00 月曜日は休所日のため閉室、最終日は13:00まで

金沢美術工芸大学 柳宗理記念デザイン研究所 展示資料室2

2023年度 製品デザイン演習（四）・工芸演習（三）陶磁 合同作品展示 | センシティブユーザーと共創する器とカトラリー

会期：令和5年6月17日（土）～6月28日（水） 9:30～17:00（最終日は13:00まで） 入場無料 | *6月19日【月】、6月26日【月】は休所日のため閉室

内容：演習参加学生による26点の検証モデルと説明パネルほか

会場：金沢美術工芸大学 柳宗理記念デザイン研究所 展示資料室2 | 〒920-0902 金沢市尾張町2-12-1 TEL 076-201-8003

主催：金沢美術工芸大学

問合せ先：金沢美術工芸大学 製品デザイン専攻教授 安島 諭 | TEL076-262-3723（研究室直通） / 工芸科教授 池田 晶一 | TEL076-262-3813（研究室直通）